

開催	第56回総会
開催年月日	2001年7月25日（水曜日）26日（木曜日）27日（金曜日）
開催地	秋田市 秋田県民会館ほか
会長名	 <p>小山 研二 （秋田大学医学部外科学第1講座）</p>
会長講演	→特別企画1.
講演	<p>（招待講演）1. Current status and future perspective of pancreas and islet transplantation / Kandaswamy, R 2. Surgical strategy for Crohn's disease / Church, JM 3. Barrett's esophagus, surgical consideration / Pellegrini, CA 4. Liver transplantation for malignancy / Klempnauer, J 5. Ten year results of the prospective randomized D1 / D2 gastric cancer trial: limited but definitive benefits / van de Velde, CJH 6. Present status and future perspective in HBP-Surgery in Europe / B chler, MW 7. Recent advance in gastric cancer treatment with immunochemosurgery / Kim, JP 8. Treatment of hepatocellular carcinoma: surgeon's role / Lo, CM</p> <p>（特別企画）</p> <p>1. 講演会 「日本消化器外科学会に求められるもの」 第1部：（会長講演に変えて）一本学会の創立，成長の過程とその存在理由，そして新世紀へー / 小山 研二 第2部：藤原 研司，今村 正之</p> <p>2. 討論会 「手術後合併症が医療禍誤になるとき」 / 上西 紀夫，飯田 修平，小賀野 晶一，前川 重明</p>
宿題報告	
シンポジウム	<p>（シンポジウム）—21世紀の消化器外科— 1. 食道表在癌，最新の治療戦略 2. 上部胃癌に対する適正手術のその根拠 3. 大腸癌再発例の治療体系 4. 肝切除の適応拡大の工夫と成果 5. 胆管細胞癌の治療成績向上を目指す 6. 膵癌 新世紀の治療戦略 7. 消化器癌に対する鏡視下手術のコンセンサス 8. 消化器外科領域の再生医学 9. 消化器外科周術期の感染対策 10. 消化器癌術後のフォローアップシステムと延命への貢献 11. 終末期消化器癌患者にどう対応するか 12. 消化器外科領域の遺伝子診療 13. 肝移植 最近の進歩と今後の展望</p> <p>（ビデオシンポジウム）1. 消化器疾患に対するステント治療の最前線 2. 消化管機能再建手術 3. 肝切除術の基本手技 4. 直腸切断術後のドレッシングのベスト</p>
パネルディスカッション	<p>1. 消化器癌の転移機序に基づく予防・治療戦略 2. 消化器癌拡大手術のエビデンス 3. 消化器外科におけるクリニカルパス—作成の根拠と運用の効果— 4. 消化器外科医療の標準化は可能か—ガイドライン作成を目指して— 5. 消化器外科専門医の質的向上のために—消化器外科学会認定施設における教育の現状と問題点—</p>
ワークショップ	
シネ・ビデオ	（ビデオセミナー）1. 手術機器の適正・有効な使用法 2. 関連他領域の手術手技を学ぶ
その他	<p>（要望演題）：235演題 （Foreigner's session）：7演題 一般演題<ビデオ>：80演題 一般演題<ポスター>：2,290演題 （ランチョンセミナー）：1～12 （イブニングセミナー）：1～6</p> <p>抄録集 </p>